

# 吉川の風

東広島市立吉川小学校

令和8年5月19日

No.5 校長 沖 秀治

## みんなが主役 運動会

5月の爽やかな青空のもと、絶好の運動会日和に恵まれ、本年度の運動会を開催することができました。当日は、ご来賓の皆様をはじめ、多くの保護者、地域の皆様にお越しいただき、子ども達にあたたかな声援と拍手をおくっていただきました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、今年度の運動会のテーマは、「一瞬一瞬 仲間と力を合わせて 最後まで」。このテーマには、運動会の一瞬一瞬を大切にし、仲間と協力しながら、最後まであきらめずに全力で取り組んでほしいという願いが込められています。当日は、その言葉どおりの姿をたくさん見ることができました。

「ゴールめざして よーい ドン！」や各学年ブロックの団体競技では、ゴールを駆け抜けて全力で走り切る姿や、友達と声を掛け合いながら力を合わせて競技したり、応援したりする姿などが見られました。

全校リレーでは、高学年の子ども達が中心となり、チームごとに走る距離や順番を話し合っただけ、練習に取り組みました。どうすればチームの力を最大限に発揮できるか考えながら練習を重ねる中で、協力することの大切さや責任感が育まれたように感じました。本番では、どのチームも最後まで懸命にバトンをつなぎ、会場全体が大きな声援に包まれました。

また、全校ダンスでは、グループごとに子ども達自身が踊りを考えました。動きや隊形を考える際に、異なる意見を調整しながら工夫することで、それぞれの個性が光る発表となりました。楽しそうに踊る子ども達の表情からは、仲間と一つのものを作り上げる喜びが感じられたように思います。

さらに、今年度の新しい取組として、子ども達が競技の種目やルールを考えた「借り人競争」を実施しました。必要な用具づくり等の準備を、休憩時間を使いながら進んで行く実行委員会の子供達。「自分達の運動会を自分達でつくる」という意識をもち、主体的に活動する子ども達の成長を大変頼もしく感じました。

今回の運動会は、まさに子ども達が主役となった運動会だったと感じています。仲間と協力しながら、一瞬一瞬を大切にし、最後までやり抜こうとする姿は、多くの感動を与えてくれました。この経験をこれからの学校生活にも生かし、一人一人がさらに成長していくことを期待しています。



